

防災運動会&納涼！流しそうめん

秋田学習等共同利用施設



秋田子ども会 高学年野外活動で、「防災運動会&納涼！流しそうめん」がおこなわれました。

防災運動会では、大口町消防団 秋田分団と予防啓発団員の協力でバケツリレーやタンカ作り競争、放水体験し、お互いに助け合う力をつけました。昼食は流しそうめんをおいしくいただきました。「防災に役立つ勉強になった」「普段できないことをみんなと一緒に体験できよかった」と、防災意識を高めた子どもたち。

7/23 土

チャレンジお仕事inもりもりタウン

NPO法人 子どもと文化の森



『チャレンジお仕事inもりもりタウン2016』が開催され、8月25日から27日の3日間で約600人の子どもたちで賑わいました。

もりもりタウンは、子どもたちだけが市民になれる遊びと体験のまち。働いてお給料(タッシュ)をもらい、買い物やゲームを楽しみます。子どもたちは働くことの楽しさなど、社会の仕組みを学びます。今年はさまざまな職業の方が参加し、お仕事体験もしました。

児童センター 夏休みお楽しみイベント

南児童センター



元気クラブ主催、町内3つの児童センター共同企画・夏休みお楽しみイベント「昭和のあそびパーク」が催されました。

地域の方ならだれでも来場できるイベントで、世代を越えた交流に微笑ましい光景が見られました。大口町ちとせ会 秋田さわやかクラブの方も、ベイゴマや懐かしい遊びに「時間を忘れるよ。子どもと遊んだり、童心に返ったようだわ!」と楽しんでいました。

8/18 木

NPO法人まちねっと大口 presents 松江物産展

大口町歴史民俗資料館



姉妹都市提携を結んだ松江市の魅力を紹介している大口町歴史民俗資料館 夏の企画展『姉妹都市・松江はどんなまち!?』の関連イベント、松江物産展が開催され、朝から多くの方が訪れました。

「たぐさんの方に来ていただき、ありがとうございました。歴史民俗資料館と一緒に取り組むことで物産展が実現し、松江を知る機会を作れたと思います」と、物産展を担当したNPO法人まちねっと代表 木野さん。企画展にも多くの方が訪れました。

9/4 日



清掃はやさしさ



森のつみ木広場

生涯学習のまちづくり実行委員会主催 学校ボランティアさんとの座談会「清掃はやさしさ」が開かれました。現在、日本空港テック(株)の環境マイスターという肩書きで、スタッフの指導をしている新津春子さん。清掃作業員が社会的に低く見られているので、イメージアップに繋がるよう講演活動もされています。

世界一のカリスマ清掃員 新津さんの仕事に対する思いや姿勢を聞き、参加者は自信を持たれたようでした。また、お掃除のコツも教えていただきました。

大口中学校

8 / 25
木

間伐材を有効利用した1万個のつみ木を使う、オイスカ「森のつみ木広場」が催されました。

木の香りが広がる遊戯室の中で、子どもたちは3種類の型のつみ木を組み合わせ、つみ上げたり、並べたりして自分の世界を作り上げました。最後は、みんなが作った作品をつなげて、大きな町が完成しました！

北児童センター

8 / 25
木



これって本当に認知症？



大口町平和祈念式

認知症について学ぶ、北地域自治組織主催 第1回 福祉講座「これって本当に認知症？」が開かれ、185人が受講しました。

さくら総合病院の小林豊院長より、物忘れと認知症の違い、認知症の症状や、予防などについて説明を受け、医療機関の受診など適切な対応を学びました。人口の高齢化が進み、それに伴い認知症高齢者の数も増加。今後は家族、地域、医療の連携が必要ということでした。「地域でできること」を考える機会となりました。

北地域自治組織

9 / 1
木

町民会館で大口町平和祈念式がこなわれました。

鈴木町長は「日本の安全保障環境は変わってきています。若い世代の皆さんで、末永く平和を守っていただく」と、あいさつされました。

広島派遣団の中学2年生12名が被爆者から聞いた話や、広島平和記念式典に参列し感じたことなどをスクリーンを使って報告し、生徒代表が力強く「私たちの平和宣言」をして閉会しました。

町民会館

8 / 19
金